

2016年4月18日

会員各位

SAM東京支部事務局

2016年5月度例会のご案内

拝啓 皆様にはますますご清栄のこととお喜び申しあげます。

さて、東京支部2016年5月度例会のご案内を申しあげます。

今回は、河野様のご紹介で大隅多一郎様にご登壇いただき、『異国での会社経営の見方』（ブラジル・ウジミナス製鉄所の経験からの教訓）をお話いただきます。

大隅様は、新日鉄（当時八幡製鉄）に入社され、新日鐵本社鉦石第二室長、同経営企画部歴任、ブラジルに二度赴任。特にウジミナス製鉄所Prijtでは現地NipponSteel.Brazil,Presidentとして陣頭指揮でご尽力されました。その後、帰国後は日鉄海運社長等を務められました。

今回の例会では、ブラジル・ウジミナス製鉄所にて経験され、現地ブラジル政府との合弁会社の運営を通して、また日本をご覧になった経験を基に経営とは何をどうするものかを実体的に語っていただきます。また、最近話題の（オリンピック開催）国でもあり、日本としてどう捉えてどう付き合うのが良いのかを（情緒的面も踏まえ）お話いただきます。大よそのお話予定は次の通り、①ブラジルの印象、②相手国の本質を観その認識なしには理解できない、③両国政府の意向を知る見えてくるブラジル、④国際パートナーとしてのブラジルをどう見るか、⑤オリンピック、です。

つきましては、是非多くの皆さまのご参加をお待ちしております。

敬具

記

■日 時：2016年5月18日（水） 12:00～13:50

■会 場：（財）商工会館 7階会議室

千代田区霞が関3-4-2 TEL:03-3581-1634

■スピーカー：大隅 多一郎様（元 NipponSteelBrazil:President、日鉄海運（株）社長）

【略歴等】：。1965年東京大学法学部卒。新日鉄（当時八幡製鉄）入社、国内・国際部門を歴任。特にブラジルUSIMINAS製鉄所の立上げ運営時に家族帯同し現地駐在2回。ブラジルという土地柄・人柄・経営環境等が異なる処で如何に実質的に実のあるマネージメント（経営）行うかに注力し実績向上尽力。（President, NipponSteel Brazil）。帰国後は関係会社社長歴任し退任。その後は学生宛に講義行う等次世代育成貢献。現在は東大ボート部コーチ、日本ボート協会監事（同氏は大学時代ボート部にて活躍）。

■テーマ：相手国・合弁会社の観方：遭遇したブラジル・ウジミナス製鉄所経営の教訓から

■会 費：3,000円（ビジターの方は5,000円）

■ご出欠：5月11日（水）までに同封ハガキでお知らせください。

※お申込後にキャンセルされる場合は、前々日（土日を除く）までにご一報ください。

■次 回：6月度例会は6月30日を予定しております。

以上

【事務局】〒158-8630 世田谷区等々力6-39-15

（学）産業能率大学 総務課内（福田）

TEL 03-3704-9046